

平成29年度 東京都教育委員会 持続可能な社会づくりに向けた教育推進校

## 実践内容紹介

研究主題

## 学ぶスキルを育てる課題解決学習の展開

本校は、今年度まで3年間算数の校内研究に取り組んできた。学力調査の結果も算数においては向上が見られてきた。しかし、他の教科の活用する力は、平均をかなり下回っていて、授業改善の必要がある。また、教員の授業指導も知識を授ける形の内容が多く見られ、児童が主体的に学んでいくスタイルの指導が十分になされていない。知識を得ることはもちろんであるが、これからは、その知をどう使うか、また、生かすかが問われている。そこで、持続可能な社会づくりに向けた教育を目指しながら、身近な地域の自然や歴史、人の営みを通して、児童が主体的な学習をすることで授業改善を図っていこうと考え主題を設定した。

江戸川区立東小松川小学校

人間の成長に関する領域

社会の成長に関する領域

持続可能な社会の実現

人間の生存に関する領域

社会の存続に関する領域

本校の持続可能な社会づくりに向けた教育



主体的・対話的で深い学び カリキュラム・マネジメント

やってみたい

(課題発見・観察・調査・実験)

やってみる

(発信・行動・開発)

つづけたい(伝統文化・自然・歴史等)

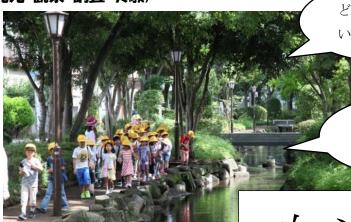
もったいない(生活環境・資源等)

## 今年度の取り組み ()内は教科・領域

学年課題	取り組み内容	
1年	親水公園探検(生活・安全)	発表(国語)
身近な親水公園	植物、昆虫調べ(生活) 🚾	展覧会共同作品(図画工作)
	地域の方のお話(国語)	
	親水公園の自然環境	生活環境の整美
2年	地域の店や建物調べ(生活・安全)	発表(国語)
ひがこま町たんけん	見学・インタビュー(生活・国語)	♥ 働いている人へのお礼(国語・道徳)
	売っている物や施設のしくみ調べ(生活)	
	地域の人々の生活の様子	生活を支える地域の環境
3年	農家見学(社会)	発表(国語)
わたしたちの野菜小松菜	小松菜調べ(理科)	小松菜栽培 (理科)
	地域の昔からの産物	地域の産物を守り育てよう
4年	蓮について調べる (総合的な学習の時間)	発表(国語)
わたしたちの学校と蓮畑	蓮の栽培・観察(理科・ 総合的な学習の時間)	蓮の料理(食育)
	地域の昔の産物や様子	昔から伝わるものを守っていこう
5年	地域の環境汚染を調べる(社会)	発表(国語)
身近なエコ活動	みどりの授業(総合的な学習の時間)	
	守り続けたい自然や資源	身近な地域の自然や資源を守っていこう
6年	身近な寺社仏閣見学(社会・総合的な学習の時間)	発表(国語)
わたしたちの地域東小松川	防災授業(社会)	
		,
	守り続けたい歴史文化社会	より良い地域を守り育てよう

#### やってみたい

(課題発見・観察・調査・実験)



どんな生きものが いるのかな。

> 葉の色が違うな。 夏のころと違うね。

春、夏、秋、冬の親水公園の様子(植物、生きもの、利用する人)を観察しました。

また、区の広報DVDを見て、普段の親水公園の 様子や歴史を学びました。同時に、地域の方から親 水公園に関することを聞き、生きものや草花の様子 などを知りました。

## 身近な親水公園

## **やってみる** (発信・行動・開発)

親水公園の生きものについて、知りたいことや、分からないことを本で調べ、ポスターにまとめました。そして、分かったことやこれからしてみたいことを発表しました。

展覧会の共同作品では、学 んだことを活かして、親水公 園の四季を表現しました。



展覧会の共同作品





## やってみたい

(課題発見・観察・調査・実験)

自分たちの住む地域にはどんなお店や施設があるのか話し合い、実際に興味のある場所に出かけ、お話を聞きました。



## ひがこま町たんけん



昔からあるこの場所 は、こんな歴史と伝統 があります!

これからも大切に したいね。 ここは、こんなに便利なことができます!

もっと多くの人に知ってもらいたいね。



## やってみる

## (発信・行動・開発)

グループで調べてきたことを模造紙にまとめ、 発表し合いました。自分たちの住む町にあるお店 や施設の利用方法、歴史、働く方の思いなどを学 ぶことができました。

いつも見かけるこの建物は、 実はこんなことをしていま す。

わたしたちの町には、

#### やってみたい

(課題発見・観察・調査・実験) 小松菜農家、茂呂さんの畑へ見学に行きました。



土がフカフカだね。

たねがきれいに並んでうえられているよ。

自分達でも小松菜を育ててみたいね。 小松菜についてもっと知りたいな。



自分達でもビ ニールハウス が作れたよ。

## わたしたちの野菜 小松菜

## やってみる (発信・行動・開発)

発信・行動・開発)

学校の花壇に小松菜の たねを植えて栽培をし ました。

早く芽が出るように、ビ ニールシートをかぶせ て育てました。



小松菜のことを知って、食べてみて、 ますます小松菜が好きになりました。



### やってみたい

(課題発見・観察・調査・実験)

普段何気なく食べている蓮根だったけど、こんなに大変な作業を 通して出来上がってくるんだ。 地域の方々に御協力をいただき、蓮植え・蓮堀り に挑戦しました。



もっと蓮について知 りたい。 自分たちで調べてみ よう。



私たちの住む地域と蓮田にはどんなつながりがあるのだろう?

## わたしたちの学校と蓮田





蓮田を大切に守っ ていこうという気 持ちになりました。

## やってみる (発信・行動・開発)

・本やパソコンから情報を集め、パンフレットやポスターにまとめました。・まとめたものを全体に発表し、情報を共有しました。



本やインターネットだけじゃな く、地域に住む方々にインタビュ ーをして、もっともっと情報を集 めよう。

#### やってみたい

## (課題発見・観察・調査・実験)

総合「地球を守ろう!エコライフカンパニー」

今の地球の環境には こんな問題があるんだ…

・地球の危機について資料をもとに知る。

深く知りたいテーマを 自分で設定しよう。

マングローブって環境の ためにいいものなんだ

【みどりの授業】

・自分の課題を設定するためにウェビングや調べる学習に取り組む。

# 身近なエコ活動

やってみる (発信・行動・開発)

ゴミを出すときには ちゃんと分別しよう。



水のむだづかいは 止めないとね。

> 節電で エネルギーを 大切にしよう!

- ・環境問題を調べ、深めたことで 自分たちにできる身近なエコ活動に取り組む。
- ・取り組みを報告する。

#### やってみたい

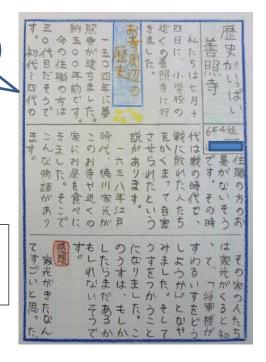
## (課題発見・観察・調査・実験)



身近にある、お寺にこん な歴史があるなんて知 らなった。

地域にある善照寺のご住職にお話をしていただき はがき新聞にまとめました。

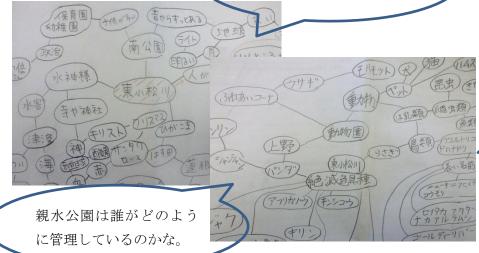
徳川家光が来た なんて、すごい。



次は自分で調べてみたい。

## わたしたちの地域 東小松川

東小松川の良い所、改善し て欲しい所は何だろう。



やってみる (発信・行動・開発)

> 自ら課題を見つけるため、ウェビングマップに まとめ、東小松川地域との関わりを調べました。

> > 東小松川から、どんどん繋がっ ていって、こんなに広がるとは 思っていませんでした。

インターネットだけ じゃなく、地域の人達 にインタビューもし て、調べてみよう。

#### 【子供たちの課題例】

- ・小松川境川親水公園は、どのようにしてできたのだろう。区民のどんな願いで できたのだろうか。
- ・東小松川地域には「しらさぎ」の他にはどんな動物がいたのだろう。

## もったいない運動などへの取り組み

持続可能な社会づくりでは、環境に配慮する日頃の行動が必要です。

本校では環境委員会やPTAの活動・協力を通じてこのようなことを行っています。

## 雨水タンク



アルミ缶回収



キャップ回収



地域清掃



限りある資源を 大切にしよう! 「もったいない」の 気持ちを忘れたくないね。





## 研究経過報告

日程	内 容	
4月12日(水)	全体会•分科会	
5月17日(水)	講演会「新指導要領について」 講師:滝井章(都留文科大学非常勤講師)	
5月31日(水)	研修「インタビュー取材のしかた」講師:田後真里(毎日新聞記者)	
7月 5日(水)	研修 講師:藤田利江(図書館スーパーバイザー)	
9月13日(水)	研究日 分科会	
10月11日(水)	研究授業高学年分科会	
	(5年3組 総合的な学習の時間)	
11月 8日(水)	研究日 展覧会準備	
12月 6日(水)	講演会「持続可能な社会づくりに向けた教育」	
	講師:北村友人(東京大学大学院教育学科准教授)	
1月23日(火)	研究授業 低学年分科会	
	(2年1組 国語)	
2月 7日(水)	研究授業 中学年分科会	
	(4年3組 総合的な学習の時間)	
	講師: 竹谷 正明(一般社団法人みんなのコード指導者養成主任講師)	
2月21日(水)	全体会	
3月14日(水)	全体会	

## 成果と課題

- 成果 ○地域の様子、施設、産物、歴史などの理解が深まり、より地域への親しみをもつことができるようになった。
  - ○課題設定の方法が分かり、見通しをもって課題解決学習ができるようになった。
  - ○調べる過程や発表の場面で、グループ交流を取り入れることで、児童同士の関わりを深めることができた。

課題・学習の各過程で、子供たちに身に付けさせたい能力を明確にしていく必要がある。

## 研究に関してお世話になった方々

( ) は学年

東京大学大学院准教授 北村 友人先生 源法寺幼稚園(2) 小久保自動車工場(2) VSNパソコン教室(4) 都留文科大学非常勤講師 滝井 章先生 めぐみ老人ホーム(2) 宇田川商店(2) 東京海上日動(5) 図書館スーパーバイザー 藤田 利江先生 津南精肉店(2) 蓮田を守る会のみなさん 源法寺(2) 毎日新聞記者 田後 真里さん 東小松川ポンプ所(2) 佐野みそ松江店(2) 保土田さん 大野さん 加納さん(4) 尾崎 守男さん(1) ヤマザキワイショップほとだ店(2) 小松菜農家 茂呂 昌利さん (3) 名月あられ本舗(2) 平和自動車交通株式会社(2) 善照寺(6) 中川船番所資料館館長 久染 健夫さん(6) 西小松川保育園(2) 江戸川防具(2)

### あとがき

本校は「学ぶスキルを育てる課題解決学習の展開」を研究テーマに掲げ、持続可能な社会づくりに向けた教育を目指しながら、身近な地域の自然や歴史、人の 営みを通して、児童が主体的な学習をすることで授業改善を図っていこうと取り組んできました。授業では、ゲストティーチャーとして多くの地域の皆様から地域 の様子や歴史についてお話をいただいたり、見学をさせていただいたりしました。実際に見たり聞いたりする活動を通して、学習に対する興味関心を高め、課題や 問題意識をもち、解決に向けて学習を進めていくことができました。

本研究を進めていくにあたり、講師の北村先生、滝井先生、藤田先生、田後先生には、懇切丁寧に御指導御助言をいただきました。心より厚くお礼申し上げます。今後、さらに研鑽に励み、研究の充実を図っていきたいと思います。

## 研究に携わった教職員

校 長 田中 孝宏 5年 鈴木 貴久 板井 真夏 松原 忠晃 副校長 小林 麻子 6年 小瀧 芳子 髙橋 幸大 髙梨 裕生 岡田 伸明 図工 二瓶 奈緒美 1年 佐藤 勝馬 関川 陽子 安藤 こずえ 音楽 上岡 智美 家庭科 臼井 順子 茅沼 すずか 長谷川 貴志 伊藤 美佳 算数少人数 鈴木 康晴 2年 養護 保坂 千絵 3年 石川 絢也 堀口 孝志 栄養教諭 佐藤 寿子 児玉 久美子 事務 稲葉 正人 4年 阿部 宏文 伊藤 玲子 倉吉 玲奈 八巻 慶太

